

あくせす news

第 221 号
2020年 11月16日
発行者
呉市医師会病院
地域医療福祉連携室
あくせす



疫病退散



立冬の候 黄金色のイチョウの葉が街を美しく彩る季節となり、黄色く実った銀杏が冬晴れの日差しに輝いています。冬を迎えて日本においても新型コロナウイルス感染症の再拡大に対する懸念が高まっています。当院もこれまで以上に感染対策を行い業務に当たってまいりますので、引き続きご利用・ご紹介のほど、よろしくお願いたします。

Topic テーマ：『呉市×医療・福祉』 「宮高ゼミⅠ」 呉宮原高校より来院！

広島県立呉宮原高等学校2年生の生徒6名が「総合的な探求の時間」の学習活動の一環として来院しました。「宮高ゼミⅠ」とは、『呉市や呉市周辺の企業・団体を訪問し、インタビューなどを通して地域の魅力や抱えている課題を見つけ出し解決方法を探る学習』とのことで、当院には医療・福祉に興味のある生徒6名と、担当の先生が来院されました。



訪問インタビューの様子



中塚 院長

うち先生こと
藤森 医師



当日は、初めに事前に頂いたテーマについて中塚院長と栗林経営企画室室長がスライドを用いて説明し、続いて大腸肛門病センター副センター長の藤森医師が、思春期真っただ中の生徒たちにお腹とお尻の健康についてユーモアをまじえながら、わかりやすく講演を行いました。

講演の後、参加した生徒全員から質問を受けました。「高齢者の多い呉市の在宅医療の問題点」や「自分たちの年代にも健診は必要？」などの質問からは、熱心に事前学習に取り組んだ姿を見ることが出来ました。

この学習の成果は令和3年の1月に校内で発表されるそうで、今回の訪問をきっかけに呉市の医療・福祉に関心を持ってくれる生徒が増えることを期待しています。



医療は日々進歩していることや、呉市の医療体制などについてわかりました。学んだ事から探求活動に生かしていきたいです。
～生徒より～



貴重な体験に生徒たちの目が輝いていました。興味深い内容ばかりで、あっという間に時間が過ぎたように感じました。皆様のご協力に感謝いたします。
～先生より～

関係医師懇談会のお知らせ

演題：『小腸の内視鏡検査について』
講師：呉市医師会病院 内科主任医長 大谷 一郎
日時：令和2年11月24日(火) 19:00～
場所：呉市医師会館 5階講堂

Zoomを使用したWEB配信でも
ご参加いただけます！
ご希望の方は医師会事務局へお問合せ下さい。(TEL 22-2326)

当日は軽食(カレー)をご準備致します



院内保育所ひだまりの
お散歩用ベビーカー

NEW!

新しくなりました!



いって
きま～す

お散歩大好き♡



呉市医師会 副会長
石井 哲朗 先生
(石井外科診療所)

当院は呉市仁方で外科・内科・整形外科を標榜する有床診療所です。平成26年にHMネット参照機関となり、山一つ越えたA病院の診療情報開示を主に利用しています。A病院から当院へ転院された患者さんの、入院中の経過（検査結果、画像診断、サマリー）を参照できることは、当院での治療計画策定に大いに参考になっています。

先日、訪問診療を行っている患者さんの発熱が続くため、原因検索目的でA病院に胸腹部CT検査を依頼しました。検査当日HMカードで読影結果を参照したところ「二類感染症疑い」とあり、あわてて広島市内の専門医療機関B病院に頼み込み、患者さんはそのままB病院へ入院となりました。B病院もHMネットに参加しており、初診時にHMカードを使って画像を確認していただけました。幸い大事には至りませんでした。HMネットの便利さを実感した事例でした。

ここ数年で呉市内の病院の参加が増え、呉市医師会病院も4月からHMネット開示病院となりました。Ⅱ型入院（かかりつけ医が主治医、医師会病院医師が副主治医）として紹介した患者さんの経過観察、治療計画策定など便利に使いそうです。複数の総合病院が並立している呉市のような地域こそ、HMネットのような共通の通信基盤を介した診療連携の仕組みのメリットが発揮できるのではないかと期待しています。



HMネットのテレビ会議システムが当院でも利用可能となりました。詳細についてはあくせすまでお問い合わせください。 ☎ 32-7576



『ひろしま医療情報ネットワーク（HMネット）』

ホームページ内の動画で石井先生がお話されています。是非ご覧ください。

【HMネット紹介動画】
医療で感じるHMネットの意義

装置が
変わりました

終夜睡眠ポリソムノグラフィ（PSG）

睡眠時無呼吸症候群（SAS）の精密検査の装置が「アドバンスドブレインモニタリング社（米国）スリープロファイラー-PSG2」に変わりました。この装置は、以前に比べ小型化され軽くなり、頭部本体に情報が集約されることにより装着後も移動が可能となるため、患者さんに検査中もリラックスして過ごしていただけるようになりました。

PSG検査では、脳波・眼球運動、おとがい筋筋電図、エアフロー、いびき、SpO₂、脈拍、呼吸努力などのパラメーターを測定し、睡眠の質の評価を含めた睡眠呼吸障害の診断に必要なデータが得られます。

（CPAPタイトレーションはできません。）

当院では15時頃に入院していただき、翌日早朝に退院できるので、お勤めしている患者さんにもご好評をいただいております。睡眠時無呼吸症候群の疑いの患者さんがおられましたら、呼吸器外来へご紹介ください。（入院検査日は外来受診時に決定いたします。）

呼吸器外来 水曜日：河内 礼子 医師 金曜日：山口 覚博 医師
外来予約受付 あくせす TEL 32-7576 FAX 32-7507



～良くなった点～

- 自由に移動ができる
- 食事やトイレも使用可能
- 着脱が簡単→約15分

★10月1～10月31日

※届出日数（地域包括ケア病棟、障害者病棟等を除く）

平均入院患者数	平均病床利用率	平均在院日数※	紹介外来患者数	医療相談患者数
101.7人	51.4%	16.8日	78人	90件

呉市医師会病院 地域医療福祉連携室 あくせす

<http://www.kure.hiroshima.med.or.jp/hp/>

電話 (0823) 32-7576 (直通) 院長 中塚 博文 室長 中間 千穂 事務 中野 浩美 事務 石坂 梨恵
FAX (0823) 32-7507 MSW 森下 香織 MSW 萩山 直子 MSW 菅原 淳子 MSW 巻幡 成実

